

時間割コード	G1D11137	開講年度	2026				
授業題目	アカデミック・イングリッシュ・フェイズ (A)(初級)				担当教員	内川 安江	
英文授業名	Academic English Phase (A)						
単位数	1	講義期間	前期	曜日・時限	火曜・2時限	対象学生	F (8)
講義室	共通教育 2 3 講義室			授業形態	実習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	大学DP						
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力				大学での学修の土台となるAcademic Skillsを使えるようになる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	上述の目標を達成するために、Academic Reading及びAcademic Writingの演習を行う。 ・ Academic Reading: アカデミックレベルの語彙を修得し、文法や構文の正しい理解を基に学術的な英文を読解する。 ・ Academic Writing: 文法・語法、コロケーションの演習、アカデミックレベルの語彙の確認、自然な英語表現を身につけるための演習を行いながら、正確かつ的確な英文を書く。						
(5)授業のキーワード	Academic Reading Academic Writing Natural Expression						
(6)授業計画	W1 Orientation Unit 6 Reading 1 W2 Unit 6 Reading 1 W3 Unit 6 Video section W4 Unit 6 Reading 2 W5 Unit 6 Writing and Grammar -- paragraph writingの説明と課題出題 W6 Unit 6 vocabulary test W7 Unit 7 Reading 1 W8 Unit 7 Video section -- W9 Review and Mid-term test W10 Unit 7 Reading 2 W11 Unit 7 Writing and Grammar W12 Unit 7 vocabulary test Unit 8 Reading 1 W13 Unit 8 Video section W14 Unit 8 reading 2 W15 Unit 8 Writing and Grammar paragraph writingの説明と課題出題 W16 End-of-term test 授業アンケート						
(7)成績評価の方法	課題 (worksheet, book report, tests, etc) 40% 期末テスト 40% Paragraph writing assignment 2回 20% この授業の達成目標に到達するために必要な出席回数に満たない場合は、成績評価の対象外とし、評点は0点となります。						
(8)成績評価の基準	授業で解説した内容と同レベルの問題が 60%以上解ければ「合格水準にある(可)」 70%以上解ければ「合格水準よりやや上にある(良)」 80%以上解ければ「合格水準よりかなり上にある(優)」 90%以上解ければ「卓越している(秀)」とみなす。						
(9)事前事後学習の内容	・ この授業は1単位のため、15時間以上の授業時間外学習を必要とします。 ・ eAlpsを活用して、課題の出題・提出を行う。具体的には予習課題を毎回授業前日に提出し、授業に臨んでください。 ・ 各unitごとに単語テストを行うので、準備が必要です。 ・ writingでは、google document (eAlps)を活用します。 ・ 授業外の時間に、なるべく英語にふれる機会をつくるため、多読の本を読み、book report (英語による読書感想文)を課題とします。						
(10)履修上の注意	1) 毎回の授業に欠席せず、臨むことが重要ですが、止むを得ず欠席する場合はメールで連絡を入れるようにしてください。 2) 欠席した日の内容や課題を、eAlps上の掲示を見て把握し、対処するようにしましょう。 3) 授業への積極的な参加と定期的に出題される課題への意欲的な取り組みが必要です。						
(11)質問、相談への対応	火曜日は3階の教員控え室、または語学作業室 (lunch time 、16:20- 17:30 PM) 水曜日は3階の上記の控室にて。 (12:30 - 14:30 PM) mailでも質問は受けます。mail addressは初回授業で伝えます。						

(12)授業への出席	・全ての回に出席することを基本とします。 ・授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外（評点は0点）となります。 ・感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみなしません。 ・「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により、授業に出席できなかった場合は欠席とします。
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください（『共通教育履修案内』参照）。 ・「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により出席できず、補充を希望する場合は、所定の方法（『共通教育履修案内』参照）により、共通教育窓口で申請してください。（この場合は、出席扱いにはなりません。）
【教科書】	Pathways 2 2B Reading and Writing Third edition (第3版) (Cengage Learning) ISBN 9780357979884 online practiceのついた教科書です。初回授業後にみんなで account登録して利用していきます。また、このtextbookは通年で使います。
【参考書】	Any English-English Dictionary, either paper or electronic.